



DEAD END RUN

THE DEAD END RUN



伊勢谷友介 永瀬正敏 浅野忠信

栗田麗 ロバート・ハリス 市川実日子 國村隼 田中要次 光石研

監督：石井聰互 脚本：浦辻純子 撮影：猪本雅三 照明：松隈信一 美術：須坂文昭

衣裳：北村道子 メイク：Yoboorn 振付：畠山慎一 助監督：小野寺昭洋 編集：石井聰互・井上雅貴

音楽：小野川浩幸 音響効果：小川高松 サウンド・ミキサー：大川正義 スチール：富永よしえ

タイトルデザイン：中島英樹 プロデューサー：長澤佳也

2003年/カラー/59分/ヴィスタ/5.1chリニア、ドルビー・デジタル/オリジナル・サウンドトラック：パイオニアLDC

製作：ナル/パイオニアLDC 配給：パイオニアLDC/東北新社

www.deadendrun.com

12/6 sat. 五感直撃レイトショー! 12/26 fri.

連日 pm9:00~ (10:00終了予定)

前売特別鑑賞券1000円 (当日料金1300円の処) 好評発売中!

★今回の上映は5.1chリニアサウンド再生ではございません。ご了承下さい。

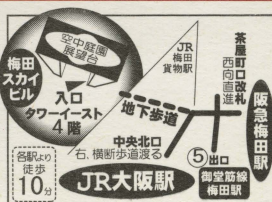
梅田スカイビル(空中庭園)タワーイースト4F

梅田ガーデンシネマ

TEL: 06-6440-5977

www.cineplex.co.jp

毎土・日・水曜日および祝日は混雑状況にかかわらず入場整理券を発行いたします。



**炸裂するサウンドと映像!!
リミックス可能なストーリー!!**

映画の無限の可能性を追求した石井聰互の新たなる挑戦!!

デビュー作『高校大パニック』以来、『ユメノ銀河』などの幻想的なファンタジー、『爆裂都市 Burst City』『五条霊戦記』などのアクション、あらゆるカテゴリーを超越した『ELECTRIC DRAGON 80000V』と1作ごとにスタイルを変化させ続ける石井聰互監督。その高い評価は国内にとどまらず、アレックス・コックスやタランティーノを唸らせるほど海外に広がり、世

界中に熱狂的ファンが存在する。

そして2003年、石井本人が「通常の映画制作とは違う狙いから出発している」と語る『DEAD END RUN』は今までの映画ではなし得なかった“映画館ライブ”と“リミックス可能なデジタルシネマ”を体験できる、全く新しいエンターテインメントとして遂に完成した。

SEYA NAGASE ASANO ISHII DEAD END RUN



**日本映画史上初!
5.1ch リニアサウンドシステムによる
臨場感溢れるサウンドが全方位からあなたに迫りくる!**

本作品の音楽、音響効果が最終ミックスされたサウンドは16.3ch マルチサウンドに対応。劇場公開時には、日本初の試みである、非圧縮音源による5.1ch リニアサウンド再生という画期的なシステムでの上映が実現し、観客は知らず知らずのうちにスクリーンに引き込まれる。

全力で走る男の息遣い、暗闇に響く足音、静寂を切り裂く銃声、全ての出来事が、まるであなたの間近で起きているかと錯覚するほどのリアルなストーリーの擬似体験は間違いなくあなたの五感を刺激する。

**伊勢谷友介×永瀬正敏×浅野忠信の競演
各界のトップクリエイターの集結が
新しい可能性を現実にした!**

3人の【逃げる男】には伊勢谷友介、永瀬正敏、浅野忠信。他に栗田麗、ロバート・ハリス、市川実日子、國村隼、田中要次、光石研などの個性豊かな顔ぶれが出演。音楽を担当するのは石井監督自身も参加するユニット“MACH1.67”でも活躍する小野川浩幸。他に映画・CM・ミュージッククリップな

ど幅広く活躍する北村道子が衣裳を、雑誌のアート・ディレクションとデザインを手掛ける中島英樹がタイトルロゴをデザインするなど、各界のトップクリエイターが集結し、石井聰互の新たなる挑戦をサポートする。

彼らは何故、そして何から逃げるのか?

ストーリーは3つの内包されたサブストーリーで構成され、その全てに【逃げる男】が登場。彼らはひたすら何かから逃げ、そして追い詰められた究極の状況で遂にドラマがスパークする。果たして彼らの運命は…。

